

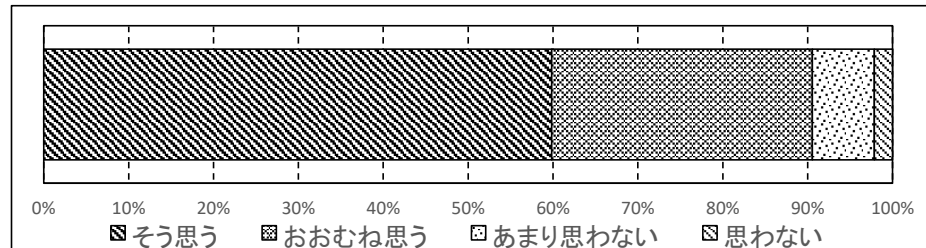
《前期》 学校生活アンケートの結果について 【児童】

白井市立池の上小学校

○ アンケート実施日 9月末

1 学校は 楽しいですか。

そう思う	59.8%
おおむね思う	30.7%
あまり思わない	7.3%
思わない	2.2%

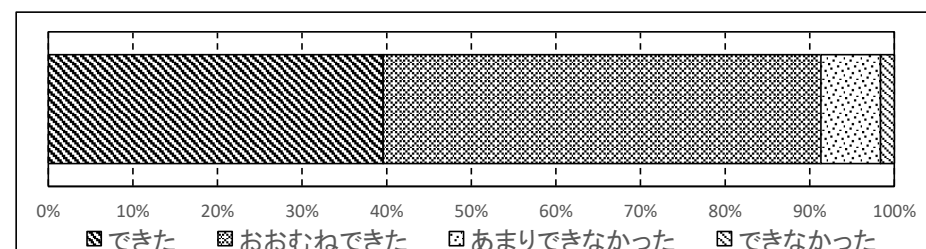


「学校が楽しい」と肯定的な回答をした児童は、90. 6%という結果となりました。学校生活アンケートの理由からも、「友達と話せるから」「先生や友達がいるから」「給食がおいしいから」「勉強が楽しいから」など様々な回答がありました。

後期は、さらに多くの児童が肯定的な回答となるように、職員一同、児童を認めながら、称賛していくよう努めます。

2 授業の中で、よく考えることができましたか。

できた	39.6%
おおむねできた	51.8%
あまりできなかった	7.0%
できなかった	1.6%

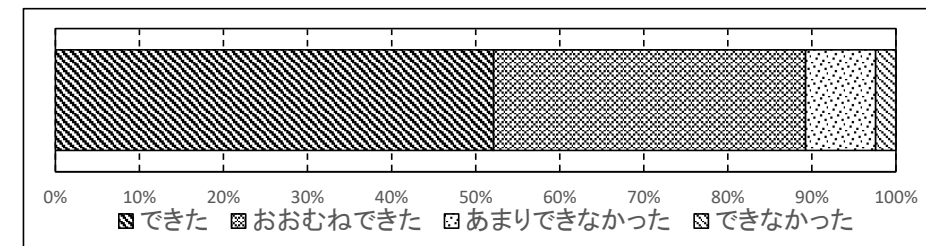


「よく考えることができた」と肯定的な回答をした児童は、91. 3%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が伸びています。昨年度から算数科を中心として、教師主導型ではなく児童主体で解決していく「学び合い」を取り入れた授業が意識付けされてきたことが要因だと考えます。後期は、児童の内発的動機付けを意識した学習問題に取り組んでいきます。

3 授業の中で、友達と話し合うことができましたか。

できた	52.2%
おおむねできた	37.1%
あまりできなかった	8.3%
できなかった	2.4%

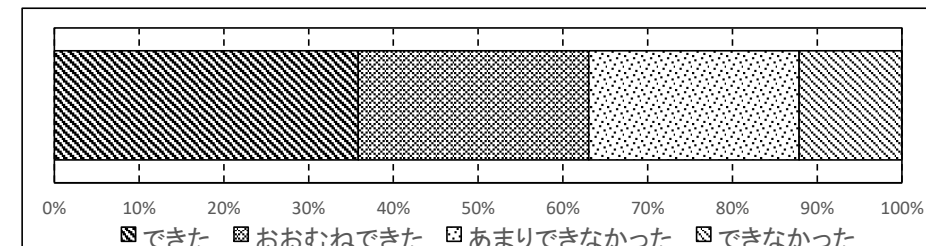


「話し合うことができた」と肯定的な回答をした児童は、89. 2%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が伸びています。学習環境では、一斉授業や学び合い授業に応じた机の配置、ペア学習・グループ学習を行い、アウトプットする授業に取り組んでいます。今後も、全校で学習形態を工夫し、ともに学び合う場を意識した授業改善に取り組んでいきます。

4 前期に たくさんの本を読むことができましたか。

できた	35.8%
おおむねできた	27.2%
あまりできなかった	24.8%
できなかった	12.1%

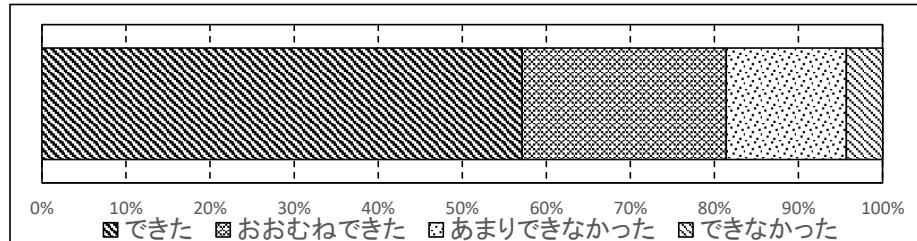


肯定的な回答をした児童は、63. 1%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が大きく伸びていますが、他の項目からすると本校の課題となるところです。後期は、図書委員会の児童が中心となって計画している「読書まつり」も実施される予定です。職員でこの課題を周知し、全学年が図書室を使用し、本とふれあう機会を設けていきます。

5 進んで 運動(体育や外遊び)ができましたか。

できた	57.1%
おおむねできた	24.3%
あまりできなかった	14.3%
できなかった	4.3%

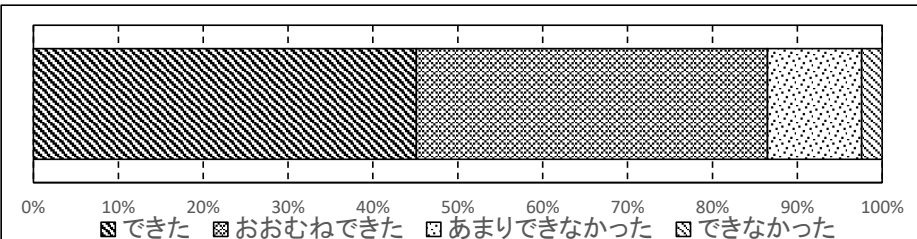


「進んで運動できた」と肯定的な回答をした児童は、81.4%という結果となりました。

前期は気温の上昇にともない、熱中症予防対策のため、外での活動に制限があったことが要因と考えています。後期は、体育科の学習はもとより、外遊びを奨励して友達とふれ合う機会を増やしたりと工夫しながら様々な活動を取り入れていきます。

6 学校生活や学校行事などで 目標をもって 過ごすことができましたか。

できた	45.1%
おおむねできた	41.4%
あまりできなかった	11.1%
できなかった	2.4%

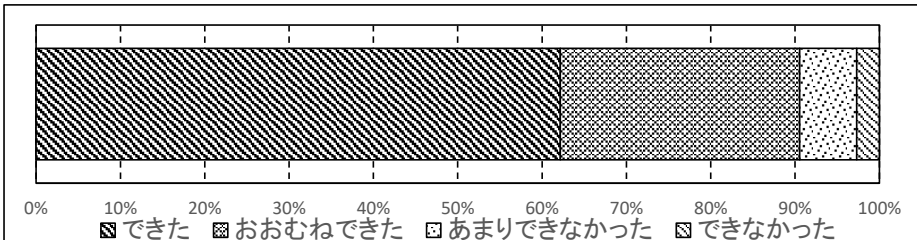


肯定的な回答をした児童は、86.5%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が大きく伸びています。多くの児童が、行事や活動時に意識して行動できていることをうれしく思います。後期では、継続的に目標達成に向けての呼び掛けや称賛、そして、支援を行っていきます。

7 自分から 先生や友達に あいさつをすることができましたか。

できた	62.2%
おおむねできた	28.4%
あまりできなかった	6.8%
できなかった	2.7%

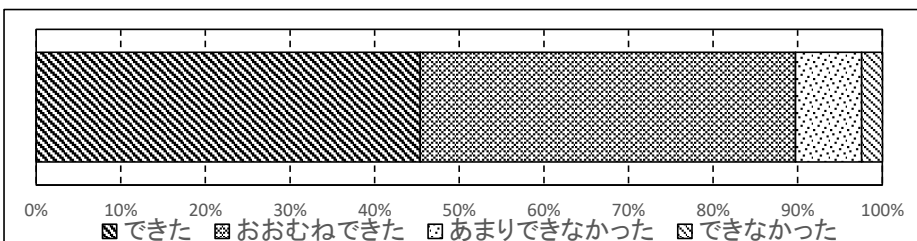


生活目標の重点項目である「挨拶」について、肯定的な回答をした児童が、90.5%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が大きく伸びています。前期は、児童会の高学年を中心に校内で「あいさつ運動」を実施してきたことが要因と考えます。「自分から」「元気に」挨拶できる児童が増えるように、定期的な「あいさつ運動」を推奨するとともに、各学級でも日頃から指導していきます。

8 だれに対しても同じように 優しくすることができましたか。

できた	45.4%
おおむねできた	44.3%
あまりできなかった	7.8%
できなかった	2.4%

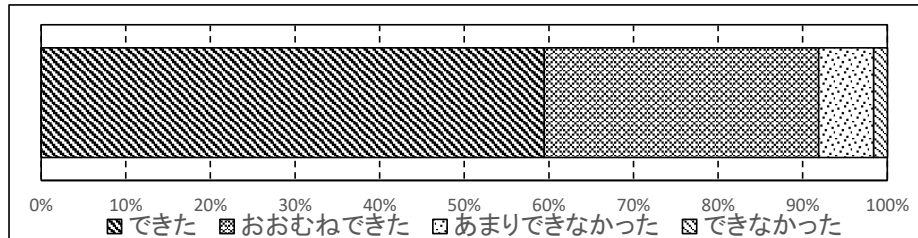


肯定的な回答をした児童は、89.7%という結果となりました。

前期では、困っている友達に親切に声掛けする児童が多く見られました。また、6年生は1年生と積極的に関わり、優しく接することができています。一方で、心ない言葉を発する児童もいますので、その都度、指導しております。日々の学校生活で友達とのふれあいを注意深く見守り、指導していくとともに、心を育む人権教育等を推進していきます。

9 日直や係(高学年は委員会もふくむ)など みんなのために 働くことができましたか。

できた	59.5%
おおむねできた	32.4%
あまりできなかった	6.5%
できなかった	1.6%

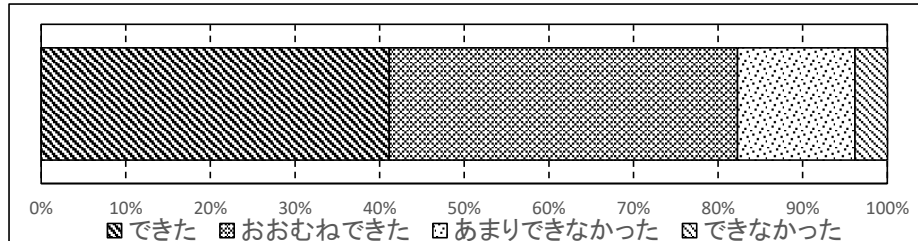


肯定的な回答をした児童は、91. 9%という結果となりました。

学校教育目標の「はたらく子」へ向け、みんなのために働くことを意識している児童が多いことにうれしく思います。後期でも、職員が児童の活動をよく観察しながら、児童に意識付けしていきます。

10 静かに そうじをすることができましたか。

できた	41.1%
おおむねできた	41.1%
あまりできなかった	13.9%
できなかった	3.8%

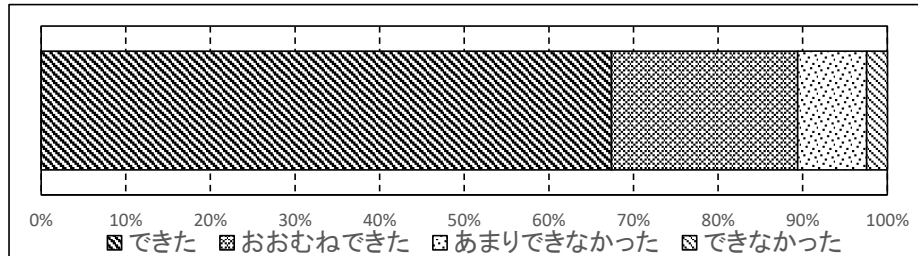


生活目標の重点項目である「掃除」について、肯定的な回答をした児童が、82. 3%になりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が大きく伸びています。昨年度から黙働清掃を全校で取り組んでいるので、一生懸命に掃除できている児童が増えてきています。後期は、さらに自分からめあてを持って活動できるような支援や声掛けをし、黙働清掃の定着を図っていきます。

11 くつのかかとをそろえて げたばこに入れることができましたか。

できた	67.4%
おおむねできた	22.0%
あまりできなかった	8.2%
できなかった	2.4%

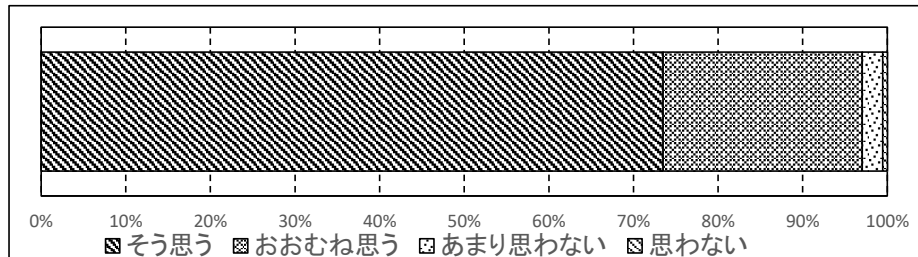


生活目標の重点項目である「かかと揃え」について、肯定的な回答をした児童が、89. 4%という結果となりました。

昨年度の前期と比較するとポイント数が大きく伸びています。校内放送の呼び掛けなどで意識して取り組める児童が増えていてうれしい限りです。後期も継続して、積極的に声掛けし、児童に意識付けしていきます。

12 先生は 話をよくきいてくれますか。

そう思う	73.5%
おおむね思う	23.5%
あまり思わない	2.4%
思わない	0.5%



肯定的な回答をした児童は、97. 0%という結果となりました。

職員は、児童を核として、「全児童を全教師で育てる」という理念のもと、チーム学校として温かく誠実な教職員チームをめざしています。今後も、普段の相談はもとよりアンケートや教育相談等でも、小さな声(SOS)を拾い上げて児童の安全・安心な学校に取り組んでいきます。また、自分からSOSを発信できる授業を行います。